

流域広報レポート

令和元年11月13日(水)

「第2回大和川流域懇談会」開催

・令和元年11月13日(水)に第2回大和川流域懇談会を開催し、大和川水系河川整備計画(国管理区間)の進捗について審議して頂きました。

概要

■日時:令和元年11月13日(水)
13:00~15:00

■会場:エル・おおさか7階 708号室

■次第

1. 開会

- (1)河川情報管理官挨拶
- (2)大和川河川事務所 最近の取組

2. 議事

- (1)大和川進捗点検

3. その他

今後の予定

4. 閉会



懇談会状況

【委員名簿】

50音順・敬称略

氏名	専門分野	所属	備考
入江 政安	治水・防災	大阪大学大学院 工学研究科 准教授	
遠藤 徹	環境	大阪市立大学大学院 工学研究科 准教授	
大石 哲	治水・防災	神戸大学 都市安全研究センター 教授	※欠席
中川 一	治水・防災	京都大学防災研究所 流域災害研究センター 教授	座長
堀野 治彦	利水	大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授	
前迫 ゆり	環境	大阪産業大学大学院 人間環境学研究科 教授	
万歳 雅則	地域連携	大和川市民ネットワーク会員	

懇談会内容

- ・懇談会では、冒頭『大和川河川事務所 最近の取組』を報告した後、委員による『進捗点検結果』の審議が行われました。
- ・委員からの意見を踏まえ、これからの整備をより一層進捗させていきます。



河川情報管理官によるあいさつ

- ・河川整備計画策定から約5年経過し、事業が完了した箇所もあるが、引き続き高規格堤防の推進、大和川遊水地に着手しているところ。
- ・昨年「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を大規模災害の防止を目的として実施し、大和川でも着実に実施している。
- ・水質改善等により、大和川を利用される方を増やす機会も充実させて頂いている。



大和川河川事務所長による報告

- ・3ヶ年の国土強靱化対策として、大和川では『河道掘削』、『堤防強化』、『耐震対策』等を実施している。
- ・大和川中流域強靱化事業として、『大和川遊水地』、『藤井掘削』、『長安寺掘削他』をまずは、実施している。
- ・危機管理型水位計を平成31年に設置し、これまでの水位計に比べて密度を高く情報を提供している。



中川座長によるあいさつ

- ・今回の台風19号では、河川整備計画の中に位置づけられているが、事業着手まで至っていない所が被災している。
- ・如何に早く河川整備計画を進捗させ、少なくとも計画レベルの洪水に対しては、流域の安全を担保できるよう我々も事業の進捗をしっかりと見ていく必要がある。
- ・事業の進捗状況をしっかりと見て頂き、委員からご意見を頂きたい。

<委員からの主な意見>

- ・出水時や出水後に危険となる可能性がある箇所は、こまめな維持管理で親水性は確保しつつ水難事故防止に努めてほしい。(中川座長)
- ・樹木伐採は、全体量やそれに対する進捗状況がわかるようにしてほしい。(入江委員)
- ・水質はかなり改善されBODは環境基準もクリアしている。今後は、生物種数や水の臭いなど、新たな指標の検討が必要。(遠藤委員)
- ・市民参加の水生物調査結果を活用して、水質の状況を確認していることを評価したい(堀野委員)
- ・大和川の良いところをアピールできる写真を掲載してほしい。(前迫委員)
- ・学習指導要領に防災教育が組み込まれたが、学校にはまだ知識や理解が進んでいないため、その支援をお願いしたい。(万歳委員)



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒582-0009 大阪府柏原市大正2-10-8 TEL 072-971-1381